

様式第4号・その1 (第7条関係)

令和 5年 3月 29日

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

氏名 笠原 義久

令和4年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2 (第7条関係)

令和4年度 政務活動費収支報告書

議員名 笠原 義久

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

| 項目     | 金額 (円)  | 備考    |
|--------|---------|-------|
| 研究研修費  | 84,150  |       |
| 調査旅費   | 13,460  |       |
| 資料作成費  |         |       |
| 資料購入費  | 65,460  |       |
| 広報費    |         |       |
| 広聴費    |         |       |
| 人件費    |         |       |
| 事務所費   |         |       |
| その他の経費 | 34,413  | 携帯利用料 |
| 合計     | 197,483 |       |

3 残額 52,517 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

研 究 研 修 費

(支出明細書)

|                    |                                |       |  |
|--------------------|--------------------------------|-------|--|
| 研 修 内 容<br>又 は 目 的 | 全国市議会議長会研究フォーラム<br>国土交通省ヒアリング等 |       |  |
| 研 修 年 月 日          | 令和 4年10月19日 ~<br>10月21日        | 宿泊の有無 | <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 |
| 研 修 場 所            | 長野県県民文化会館<br>国土交通省及び議員会館       |       |  |
| 経 費 明 細 書          |                                |       |  |
| 会 場 費              |                                |       |  |
| 講 師 謝 礼            |                                |       |  |
| 出 席 者 負 担 金        |                                |       |  |
| 会 費                |                                |       |  |
| 旅 費                | 84,150円                        |       |  |
| 宿 泊 費              |                                |       |  |
| そ の 他 経 費          |                                |       |  |
| 合 計                | 84,150円                        |       |  |

政務活動費 旅費計算書

旅行者 笠原 義久

期 間 令和4年10月19日(水)～令和4年10月21日(木)

行き先 ①長野県県民文化会館(長野市)  
②国土交通省および議員会館(東京都)

内 容 ①全国市議会議長会研究フォーラム  
19日(13時～16時50分)、20日(9時～11時)  
20日 長野市内視察(13時～15時)  
②国土交通省ヒアリング(10時30分～)及び国会議員との面会(11時30分～)

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位:円)

| 項 目                     | 金 額    | 摘 要                       |
|-------------------------|--------|---------------------------|
| 運 賃                     | 4,150  | 伊万里～福岡空港(往復) 羽田空港～東京駅(往復) |
| 飛行機+新幹線+ホテル<br>パック(朝食付) | 72,400 | ホテル2泊                     |
| 食卓料(夕食相当分)              | 3,400  | 1,700円×2泊                 |
| 交通費                     | 4,200  | 800円×1日+1,700円×2日         |
| 計                       | 84,150 |                           |

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

# 領収証 RECEIPT



笠原 義久

様

|                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 領収証発行日<br>(Date of Issue) | 2022/09/27         |
| 領収証番号<br>(Receipt No.)    | CH00303-22-0000311 |
| 出店担当者                     | 00D711 TANI        |

金額 (Amount) ¥72,400- (消費税等込み)

上記 旅行代金 (Travel Fee)

として、正に領収いたしました。

ABOVE AMOUNT IS RECEIVED WITH THANKS.

| 予約番号 (Reservation No.) | 請求番号 (Invoice No.) | 予約担当者 |
|------------------------|--------------------|-------|
| 30322001005            | 2200000920         | 岡田 善貴 |

| 入金・決済方法            | 内訳金額     | 入金・決済日     |
|--------------------|----------|------------|
| 振込 (Bank Transfer) | ¥72,400- | 2022/09/16 |
|                    |          |            |
|                    |          |            |
|                    |          |            |

| 内訳・領収科目                     | 内訳金額     |
|-----------------------------|----------|
| 航空券/ツアー代金 (Air Ticket/Tour) | ¥72,400- |
|                             |          |
|                             |          |
|                             |          |

株式会社 エイチ・アイ・エス  
H.I.S. Co., Ltd.  
東京都港区虎ノ門4-1-1  
神谷町トラストタワー5階

| 取扱営業所                     |
|---------------------------|
| 熊本本店<br>TEL: 096-312-0201 |

印紙税申告納  
に付き 芝  
税務署承認済

|    |    |     |    |   |   |   |
|----|----|-----|----|---|---|---|
| 議長 | 局長 | 副局長 | 係長 | 係 |   |   |
| ●  | ●  | ●   | ●  | ● | ● | ● |

## 研究研修・調査 報告書

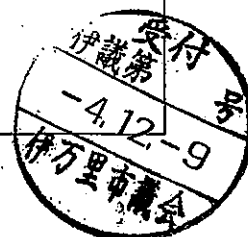
伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修 ・ 調査 を行いましたので報告します。

令和 4年12月9日

氏名 笠原 義久

|              |                                      |     |    |                                    |                         |
|--------------|--------------------------------------|-----|----|------------------------------------|-------------------------|
| 実 施 年 月 日    | 自 令和4年10月19日<br>至 令和4年10月21日         | 3日間 | 宿泊 | <input checked="" type="radio"/> 有 | <input type="radio"/> 無 |
| 場 所          | 長野県県民文化会館<br>国土交通省及び議員会館             |     |    |                                    |                         |
| 内 容          | 全国市議会議長会研修フォーラム<br>国土交通省ヒアリング、国会議員面会 |     |    |                                    |                         |
| 内 容<br>感 想 等 | 別紙のとおり                               |     |    |                                    |                         |



10/19 20 長野 全国市議会議員会研究フォーラム  
富山和彦(株)経済共創基盤会長 基調講演

上記の会社は地方の企業と支援する会社であり、コロナ後の  
地域の活性化に取り組んでいる。日本のここ30年間の経済状況は  
1990年代のバブル経済の崩壊、2000年代の1.1バブル崩壊後の  
壊滅的インフレーションの波がコロナさらに拡大、加えて、  
デジタル化の必要性が益々高まるとともにビジネスのチャンスと  
とらえるべきである。しかし、中央と地方の格差が生じて  
いる中で、特に地方に於ては、労働生産性が低く、賃金は  
安く人手不足など問題点が山積みしている。デジタル化が  
拡張、加速する今、日本経済復興の本丸は、地方の経済と  
中堅、中小企業の復活にあり、意外と思われないが  
自分が取り組んでいる数社の地方のバス会社は徹底した  
デジタル化で成長をとげている。リゾート開発では、総行機  
移動の手段により、東京より近い軽井沢や伊豆より、はるかに  
遠い南紀白浜が世界のリゾート地として注目される事は  
CM、DXの生産性革命の実現で、地方の可能性と実現化  
しているからである。今後の各地方の経済発展は、経営人材  
の育成、経営陣の動機づけ、人材の新陳代謝、多極集住の  
推進が鍵となる。

10/19.20 議長会研究フォーラム、パブリックコメント

### 地方議会のデジタル化の現状と課題、課題の可能性

まず、議会デジタル化は住民との最大の対話とつながるべき現実的課題はデジタル人材が不足している事、議会デジタル化への予算不足、制度改正の必要性、請願書や意見書の電子的提出にかかわる、住民視点への対応の必要性、選挙の投票率の低下、議員のなり手不足、性別の偏り、世代、年齢構成の偏りなどである。デジタル化の目的としては、あつち災害時にも議会機能と十分に発揮し、住民のデジタル化を確保し、誰もとり残されないデジタル社会に向つて果たすべき議会の役割、議会が域内のデジタル化を取りまとめる役割を果たす為に必要なデジタル改革が必要となる。その結果非接触社会への対応、いわゆる有事と平時における議会の役割をふたし、市民と取り残さない社会の実現に向わなければならぬ。またデジタル化促進とSDGsの実現とが一致し、人口減少社会の解決モデルを作成し、議会ポータルサイトととり、地方の経済格差、情報格差の解消につとめる



10/21 国交省鉄道部鉄道事業課ヒヤリング

今村代議士の同行と得て、鉄道事業課の説明を受け、内容について、伊万里松浦鉄道が武雄駅乗り入れが出来ないという点と話し合った。それ以前に伊万里側の考え方は、前向きな話しではあるが、JR側の考え方と現在松浦鉄道は車両を20機所有しているが、乗り入れをするには全29車両とし、丁化が必要があり、その為には1両当り1000万円の予算で総額2億円の予算が必要であり、現実的には大変難しいとの事であった。

この事業化について、国の何らかの補助制度がないかとの相談であったのであるが、それよりもその話し相手は、JRではないかとの指摘を受けた。それと理解した上で、地方鉄道の民営化、社業への事業運営は大変難しい事は十分に理解しているため、今村先生と相談しながら、今後可能性を探るに着手したいとの事であった。

調 査 旅 費

(支出明細書)

|           |   |
|-----------|---|
| 調 査 目 的   | 伊万里郵便局の問題について   |
| 調 査 地     | 日本郵便株式会社九州支社  |
| 調 査 年 月 日 | 令和 5年 3月24日 ~ 令和 5年 3月24日<br>( 宿泊の有無 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ) |
| 調 査 結 果   | 別紙のとおり  |
| 経 費 明 細 書 |   |
| 旅 費       | 13,460円   |
| そ の 他     |   |
| 合 計       | 13,460円   |

政務活動費 旅費計算書

旅行者 笠原 義久 議員

期 間 令和5年3月24日

行き先 日本郵便株式会社九州支社

内 容 伊万里郵便局問題<sup>の</sup>についての調査

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

| 項 目 |        | 金 額    | 摘 要        |
|-----|--------|--------|------------|
| 運 賃 |        | 12,160 | 伊万里～熊本（往復） |
| 交通費 | 政令指定都市 | 1,300  | 1,300円×1日  |
| 計   |        | 13,460 |            |

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

|    |    |     |    |   |
|----|----|-----|----|---|
| 議長 | 局長 | 副局長 | 係長 | 係 |
| ●  | ●  | ●   | ●  | ● |

## 研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和 5年 3月30日

氏名 笠原 義久

|              |                            |     |    |     |
|--------------|----------------------------|-----|----|-----|
| 実 施 年 月 日    | 自 令和5年3月24日<br>至 令和5年3月24日 | 1日間 | 宿泊 | 有 無 |
| 場 所          | 日本郵便九州支社（熊本市）              |     |    |     |
| 内 容          | 伊万里郵便局の問題について              |     |    |     |
| 内 容<br>感 想 等 | 別紙のとおり                     |     |    |     |



3/28 熊本 日本郵便九州経済新聞

伊万里郵便局 移転新築問題で九州文社と訪れ  
森本副社長と意見交換の機会を得た。偶然にも前日  
伊万里駅集配活性化プロジェクト提案の審査結果で  
民間事業者 A.I.エスが伊万里市との優先交渉権者と  
決定した。一年間に渡り事業計画を反しての市長からの  
メールを受けた。この決定について驚きと受けきれない。  
何故なら、この開発業者に対し、市開発公社が所有する  
駅北駐車場を提供するとの約束がつけられていた。伊  
郵便局の移転新築計画が進行すればもろく、  
駐車場の提供があると考えられていたのだ。今回の結果を  
報告した。日本郵政の民営化以来、伊万里郵便局の中心部  
移転問題が尚重要な課題であり、日本郵便九州文社側  
も、伊万里郵便局の現状は十分理解しているのだ。熊本社  
に今後も要望活動は続けたいとの事であった。

資 料 購 入 費

(支出明細書)

| 経 費 明 細 書 |             |         |               |
|-----------|-------------|---------|---------------|
| 項 目       | 内 容         | 金 額 (円) | 備 考           |
| 図 書       | 図書名         |         |               |
|           |             |         |               |
|           |             |         |               |
|           |             |         |               |
| 月 刊 誌 等   | 誌名          |         |               |
|           |             |         |               |
|           |             |         |               |
| 新 聞 購 読 料 | 新聞名<br>赤旗新聞 | 11,160  | 930円×12月      |
|           | 朝日新聞        | 42,000  | R4.4~R5.3     |
|           | 農業新聞        | 8,400   | 700円×12月      |
|           | 伊萬里新聞       | 3,900   | 325円×12月      |
| 家庭用新聞名    | 佐賀新聞        |         | 経費に含まない。(第1紙) |
| そ の 他     |             |         |               |
| 合 計       |             | 65,460  |               |



# 領収書

笠原 義久

様

令和5年3月20日

伝票No. 205-

3

〒 849-0925  
佐賀県佐賀市  
八丁殿町8番1号  
佐賀総合庁舎4階  
全国農業新聞佐賀県支局  
一般社団法人佐賀県農業会

全国農業新聞購読料 令和04年04月 ~ 令和05年03月 分を  
下記の通り領収致しました。

領収額 金 8,400 円也

(領収額明細)

| 品名        | 年月       | 部数 | 単価  | 金額  | 備考 |
|-----------|----------|----|-----|-----|----|
| 全国農業新聞購読料 | R04年 04月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 05月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 06月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 07月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 08月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 09月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 10月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 11月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R04年 12月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R05年 01月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R05年 02月 | 1  | 700 | 700 |    |
|           | R05年 03月 | 1  | 700 | 700 |    |

備考

|  |
|--|
|  |
|--|



そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

| 項 目   | 内 容         | 金 額 (円)      |
|-------|-------------|--------------|
| 通 信 費 | 携帯電話料       | 34,413円      |
|       | インターネット関連費用 | 年額 円×50% = 円 |
|       | タブレット型端末通信料 |              |
|       |             |              |
|       |             |              |
| 合 計   |             | 34,413円      |

【携帯電話料明細】

| 月   | 支出額    | 支出額の1/2 | 対象経費   |
|-----|--------|---------|--------|
| 4月  | 6,738  | 3,369   | 3,000  |
| 5月  | 6,719  | 3,359   | 3,000  |
| 6月  | 6,997  | 3,498   | 3,000  |
| 7月  | 6,997  | 3,498   | 3,000  |
| 8月  | 6,722  | 3,361   | 3,000  |
| 9月  | 6,719  | 3,359   | 3,000  |
| 10月 | 5,393  | 2,696   | 2,696  |
| 11月 | 5,677  | 2,838   | 2,838  |
| 12月 | 5,392  | 2,696   | 2,696  |
| 1月  | 5,392  | 2,696   | 2,696  |
| 2月  | 5,392  | 2,696   | 2,696  |
| 3月  | 5,582  | 2,791   | 2,791  |
| 計   | 73,720 | 36,857  | 34,413 |

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。



〒848-0041  
伊万里市新天町512-22

笠原 義久 様



023033201047706897

発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-333-0500  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)  
〒810 福岡市中央区白金  
-0012 1-20-3 紙与薬院ビル

8515A01040001-000148

## 電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等 XXXXXXXXXX

| 年月分       | ご利用金額   | 支払年月日       | 記 事                       |
|-----------|---------|-------------|---------------------------|
| 2022年 4月分 | 6,738円  | 2022年 4月 7日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年 5月分 | 6,719円  | 2022年 5月10日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年 6月分 | 6,997円  | 2022年 6月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年 7月分 | 6,997円  | 2022年 7月 7日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年 8月分 | 6,722円  | 2022年 8月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年 9月分 | 6,719円  | 2022年 9月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年10月分 | 5,393円  | 2022年10月 7日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年11月分 | 5,677円  | 2022年11月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2022年12月分 | 5,392円  | 2022年12月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2023年 1月分 | 5,392円  | 2023年 1月10日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2023年 2月分 | 5,392円  | 2023年 2月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 2023年 3月分 | 5,582円  | 2023年 3月 8日 | ドコモご利用分<br>クレジットカードによるお支払 |
| 合計        | 73,720円 |             |                           |

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。  
 ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。  
 ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2023年 3月15日

NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70